

いまやほや

Japanese Red Cross Fukui Hospital

福井赤十字病院広報誌
vol.024



人間を救うのは、人間だ。

Together for humanity

上記写真は、救急の日にあたる9月9日に実施した防災訓練の様子です。
有毒ガスが発生した想定で福井赤十字病院、日赤福井県支部及び福井市消防局の職員ら150人が参加し行われました。
普段の訓練では見られない特殊防護服を着用した日赤救護班、福井市消防局が連携して被災者の救出・救護にあたりました。
また、付着した有毒ガスを洗浄するために、日赤福井県支部の除染テントを使用した除染(洗浄)訓練も行われました。
病院では万が一に備え年1回の防災訓練、月1回の避難訓練を行っています。
患者さんの安全・安心のために職員が一丸となって防災に取り組んでいます。

福井赤十字病院

理念

人道・博愛の精神のもとに、
県民の求める優れた医療を提供します。

基本方針

- 患者様の権利と意思を尊重し、相互理解に基づく医療を行います。
- 患者様に優しい医療を提供します。
- 医療の安全と質の向上に努めます。
- 地域の保健・福祉・医療機関と連携を進めます。
- 救急医療を充実させ、地域の急性期医療を担います。
- 災害時に積極的な医療救援や救援活動を行います。

子宮筋腫って?
手術って難しい?

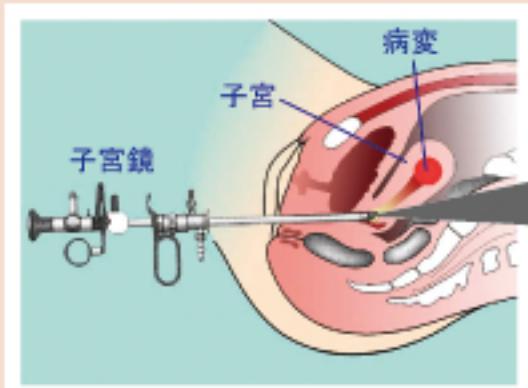
婦人科



女性の皆さん、ご存知ですか？

子宮鏡手術による 婦人科疾患の治療。

子宮病変を切除、もしくは焼灼して治療する子宮鏡手術。体への負担が少なく、短期間で退院、社会復帰が可能です。



先端に向いているのが病変を切焼あるいは焼灼する電極

子宮鏡手術とは、子宮鏡を腰から子宮内に挿入して、先端に付いた電極で子宮病変を切除あるいは焼灼する治療法です（左図）。この治療法が有効となる疾患は、子宮筋腫や内膜ポリープ・機能性過多月経などです。そこで、それぞれの具体的な症状と治療法を紹介します。

患者様の多くが満足している具体的な内容は？

●子宮筋腫

過多月経や不妊症の原因となる子宮筋腫の中でも、子宮内に突出するタイプに多く適用されています。

当院では、手術時の最大径が5cm以下で、子宮内に筋腫が半分以上突出しているものを適応としています。

手術時間は10～30分で、手術の翌日退院可能です。なお、似たよ

うな疾患に内膜ポリープがありますが、この場合は日帰り手術が可能です。

このように子宮鏡手術は体に優しい手術（低侵襲手術）とされますが、手術に伴う合併症として術後出血や子宮穿孔・子宮内膜炎などが報告されています。当院では合併症防止のために、術者が十分なトレーニングを行うと共に、患者様の全身状態の観察を徹底して行っています。

●機能性過多月絏

子宮筋腫などの明らかな病変がないにもかかわらず、月経量が多い機能性過多月経の場合、内膜の約8割を切除（あるいは焼灼）します。このことにより術後の月経量は術前に比べ著明に減少し、貧血も改善します。手術時間は30分以内で、手術の翌日退院が可能です。

子宮鏡手術を行った患者様の

85%が治療に満足しているとのアンケート結果も出ています。具体的な理由としては、痛みがほとんどない、早く退院ができる仕事・家事に復帰できたことがあげられています。

このように子宮鏡手術は体に優しい手術（低侵襲手術）とされますが、手術に伴う合併症として術後出血や子宮穿孔・子宮内膜炎などが報告されています。当院では合併症防止のために、術者が十分なトレーニングを行うと共に、患者様の全身状態の観察を徹底して行っています。



産婦人科 部長 田嶋公久

マイクの専門家がサポートします。

皮膚色の変化(白斑、赤あざ、青あざ、色素沈着など)や皮膚の凹凸(やけどの跡、手術の跡など)などをおもちの患者様を対象に、マイクアップケア外来を行っています。マイクアップの専門家がマイクアップ指導を行います。当院皮膚科を受診した患者様が対象です。

マイクアップにより皮膚疾患に伴

う心の負担を少しでも軽減できるようになると考えております。
詳しくは、皮膚科外来(10番)一ίまで。

完全予約制です。
☎ 0776-36-3630(62250)



「禁煙」を専門家がサポートします。

「禁煙しよう」と決心しても、自分の意図だけではなかなかやめられないものです。しかし喫煙は、呼吸器・循環器の病気や生活習慣病を発症させる大きな原因で、最悪の場合は命に関わることもあります。

そこで当院では、「禁煙したい」と考えている方(下の条件に当てはまる方)に、禁煙治療を行っています。現在、頑張って治療している方もいらっしゃいます。気軽に受診してみて

"禁煙"しませんか?

- 直ちに禁煙しようと考えている方
- 1日の喫煙本数×喫煙年数が200を超えてる方
- ニコチン依存症と診断された方
- 禁煙治療を受けることを文書で同意されている方
- 過去1年以内に禁煙治療をしていない方
- 入院中でない方

はいかがですか。
問い合わせ／呼吸器科・呼吸器外科
外来(1番)ース

☎ 0776-36-3630(61100)
完全予約制です。

消防大会で好成績を収めました。

平成20年9月27日(土)、福井県消防学校グラウンドにおいて、自衛消防隊消防操作法競技大会が開催されました。

福井赤十字病院の代表チームは、女子が初優勝を遂げました。当院では、患者様が安全で安心できる病院を目指し、日々から職員が訓練を重ねています。



- 山** 屋内消火栓女子の部(2号消火栓) 優勝(参加10チーム)
●屋内消火栓女子の部(1号消火栓) 準優勝(参加22チーム)
●屋内消火栓男子の部(1号消火栓) 8位入賞(参加41チーム)

内視鏡手術システムを導入しました。最新

平成20年8月6日(水)、交通災害等救急医療体制の整備強化を目的とした(社)日本損害保険協会からの寄附金を財源として、内視鏡手術システムを中央手術室に整備しました。

これにより、当院の内視鏡手術システムは4台となり、各科での緊急救術に対応ができる、より充実した治療体制を整えることができるようになりました。





Topics



素敵な音楽で心が癒されました。

毎月各病棟で開催し、入院患者様に楽しんでいただいている「こころの樂箱コンサート」を、8月21日(木)、1階エントランスホールにて開催しました。

親しみのある曲を奏でるやさしいハープとフルートの音色が、来院されていた患者様や病棟から聞きたかった患者様の心に響いて、癒された時間となつたようでした。

また10月2日(木)には、「ピアノとケーナの響き」コンサートを開催しました。ケーナは南米地方の縦笛で、インカ時代の音楽を代表する楽器です。素朴で澄んだ音色に、病院を訪れた人々も足を止め聞き入っていました。



- 予定**
- 11/25 14:00~二胡コンサート(エントランスホール)
 - 11/26 15:00~「こころの樂箱コンサート」(1-5病棟 テイルーム)
 - 12/18 15:00~「こころの樂箱コンサート」(1-4病棟 テイルーム)
 - 12/22 14:30~仁愛女子高等学校生徒によるクリスマスコンサート(エントランスホール)
 - 12/24 17:30~キャンドルサービス

皆様のご意見から、休憩スペースを設置しました。

「売店で買ったものや持参したものを食事できる場所があるとよい」というご意見がありました。

今回2階のエスカレーター横に休憩スペースを設置いたしました。とても快適な場所という訳にいきませんが、待ち時間などに休憩コーナーとして皆様に利用していただければ幸いです。

毎年実施している患者満足度調査や、正直五選の『ご意見箱』にご協力いただきましてありがとうございます。今後とも新規にご意見を頂きながら、よりよい病院になっていきたいと思っております。



栄養課
おすすめ!

秋のレシピ (さつまいもと柿のヨーグルトサラダ)

- ①さつまいもはきれいに洗い、皮つきのまま1.5cm角に切る。10分ほど水につけてアク抜きをする。
やわらかくゆでてざるに上げさましておく。
- ②柿は皮をむき、1cm角に切る。
- ③ドレッシングの材料を混ぜ合わせる。
- ④ボウルに①のさつまいもと②の柿を入れ、ドレッシングで和える。



材料(2,3人分)／
さつまいも200g(1/2本)、柿1個、ドレッシング(プレーンヨーグルト大さじ4、レモン汁大さじ1、オリーブオイル大さじ1/2、塩小さじ1/3、こしょう少々)

●1人分
エネルギー165kcal
たんぱく質2.0g
ビタミンC72mg
食物繊維2.7g
糖分0.7g

さつまいもと柿には、ビタミンCが多く含まれています。ビタミンCには、免疫力を高める働きがあり、風邪予防に効果があります。また、コラーゲン生成促進や抗酸化作用もあり、美肌効果・老化防止にも期待できます。ビタミンCは水に溶けやすい性質があるため、さつまいもは、電子レンジを利用しやわらかくした方がビタミンCの損失を防ぐことができます。

市民公開講座が開かれました。

さる10月11日(土)、栄養棟3階講堂にて、平成20年度第2回目の市民公開講座を開催いたしました。

今回は「"がん"予防の最前線」という演題で、廣瀬由紀外科部長が福井のがん事情も踏まえた最新の「がん予防」について講演を行いました。会場には約230名の市民の方が集まり、熱心に耳を傾けていました。



福井赤十字病院

〒910-8501
福井県福井市月見2丁目4番1号
TEL.0776-36-3630(代)
FAX.0776-36-4133
E-mail
webmaster@fukui-med.jrc.or.jp
<http://www.fukui-med.jrc.or.jp/>
広報に関するご意見、ご感想をお待ちしています。

ほやほや

"ほやほや"と納得できる情報、できたて"ほやほや"の情報をみなさまに提供していく季刊発行の院内情報誌です。院内の広報委員のスタッフ監修で毎回その季節に合った特集を組み、お役に立てる情報を掲載すべく病院各部門のスタッフそれから原稿を集め誌面を制作しています。